



安心・安全な情報通信機器の活用のために **家庭掲示用**

インターネット・スマホ・ゲームの約束

わが家の約束 2020

年 組 氏名 ()

ルール①

ルール②

ルール③

ネット社会をよりよく生きるために、ルールやマナーを正しく身につけ情報通信機器を適切に活用できる力が求められています。また、ゲーム等も、節度を持って行う意志の強さが必要です。

一番大切なことは家庭での話し合いです

話し合いを通して、約束を決め、適切な利用ができるようにしていきましょう。

【 飯豊中学校父母と教師の会 育成部 】



ご家庭のルールを作りましょう

ルール作りのポイント

飯豊町立飯豊中学校



□ まずは、話し合いを持ち、ルールを決めましょう。

一方的にルールを押しつけるのではなく、なぜ必要なかを理解させることが大切です。

例えば①具体的な時間を決める。(1日30分以内・7時から8時までなど)

- ②ネットでいじめや悪口などを書かない。
- ③個人情報や暗証番号は必ず保護者が管理する。
- ④利用履歴(何を見ているのかのチェック)は時間を決め、子どもと一緒に見る。
- ⑤アプリのダウンロードや買い物は子どもだけではさせない。

□ 困ったらすぐに家の人に相談できる関係をつくりましょう。

トラブルのときに慌てないよう、対応方法を確認しておくことも大切です。

不適切な対応で更に被害が広がります。

例えば①悪口や個人情報(写真や住所など)を見つけたら、すぐに保護者や先生に話す。

- ②トラブルを一人で解決しようとしな。何か心配なことが生じたら必ず大人に相談する。

□ ルールが守れなかったときの約束をしっかりと決めておきましょう。

一時利用禁止など事前に決めておくことで、ルールを守る責任感が生まれます。

例えば①ルールを破ったら、一時、利用を禁止する。

- ②利用する場所を限定して、保護者と一緒に利用する。
- ③利用環境やサイト・メールなどを限定し、適切なフィルタリングをかける。

話し合いで自律する心を育てましょう

子どもに寄り添った日常の何気ない会話の中で語り合い、自分で律する気持ちを育てることが大切です。男の子・女の子によっても違いますし、環境はご家庭によって様々です。子ども任せでなく、保護者や家族全員での確認・見届けが必要な時代になってきました。子どもはどんどん理解を深めていきます。お家の方も子どもと話し合いが持てるように様々な情報に耳を傾けていきましょう。約束づくりの具体的な例は、インターネットで様々な事例が紹介されています。

【スマホ&ケータイリーフレット】で検索してみてください。